i-Catch Roll Linker

アイ・キャッチロールリンカー

型名：　IPD-011-UBSL

取扱説明書

本製品の使い方全般を説明しています。

保証書付き

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● ご使用の前に「安全にお使いいただくために」（4 ページ）を必ずお読みください。

● この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに必ず保管してください。

もくじ

- **もくじ 2**
- **保証・免責事項 3**
- **重要なお知らせ 3**
- **安全にお使いいただくために 4**
- **設置環境 6**
- **廃棄について 7**
- **付属品の確認、各部の名称 7**
  - 付属品 7
  - 各部の名称 7
- **製品概要 8**
- **基本操作の流れ 8**
- **表示ユニットの設置、準備 9**
- **iCR Link Editor のインストール 10**
- **表示ユニットデータの作成、編集 11**
- **表示ユニットデータの書出し、本機への登録 14**
- **画像ファイルの作成例及び、登録方法 15**
- **お手入れのしかた 16**
- **お問い合わせ先 16**
- **主な仕様 17**
- **保証書 20**

保証・免責事項

●保証事項
本書に付属されている保証書が、ノリタケ伊勢電子株式会社の唯一の保証となります。

●免責事項
・本書に記載された指示事項を守らなかったり、設定やお手入れにおいて、注意または配慮をしないで生じた損害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
・本製品の乱用、誤使用、用途の誤りなどが原因の直接および間接損害、またはその他の損害について、弊社は一切の責任を負いません。
・本製品の改造が原因の損害または傷害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
・付属品、消耗品の使用により生じた本製品の故障や間接損害に対して、弊社は一切の責任を負いません。
・通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客さまの損害について責任を負いません。

重要なお知らせ

●本製品の意図した用途
本製品は、専用のアプリケーションソフトで作成したメッセージを表示するための装置です。
本製品の仕様は、17 ページの「主な仕様」を参照ください。
意図された目的以外で本製品を使用したり、安全指示および事故防止事項にしたがわないと、以下の危険を生じることがあります。
・あなたの健康への危険
・本製品の破損

●本製品を安全に使用していただくための事項
・本製品を使用する前に、本書に記述されている内容を十分にご理解ください。
・本製品の設置・操作・設定・お手入れ作業は、本製品の基本的な知識を習得した人が行ってください。
・関連する国および行政機関の法令や規則を守ってください。
・事故を防止するため、本来の意図された目的以外の使用や、本書に記載している以外の操作、お手入れの作業はしないでください。
・本製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万が一、故障または不具合があったり、本製品内部の点検・修理を行う際は、お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。（16 ページの「お問い合わせ先」参照）

●取扱説明書に関する事項
・本書は、i-Catch Roll Linker の取扱説明書です。
・本書は弊社が版権を有しています。本書を含む図面および技術文書のいかなる箇所も弊社の事前の同意書なしに、複写、電子媒体など、どのような方式であっても複写することはできません。
・本書に記載されている写真や図は、実際の機械とは異なる場合があります。
・本書に記載されている数値は、お客様の環境などにより実際の数値と異なる場合があります。
・本書を紛失、または損傷した場合、再発行はできませんので、大切に保管してください。本書がない状態での本製品の使用は、事故発生の原因になります。
・本書、本製品および付属品は、改良のため予告なく変更することがあります。
・本製品を譲渡される場合は、次の所有者に本書を必ず渡してください。
・Microsoft、Windows、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくため、本書では「⚠警告」「⚠注意」「注意」の 3 種類で危険度のレベルを区分けし、以下のシンボルマークを用いて安全上の注意事項を記載しています。

シンボルマークの意味 （図記号の一例です。）

気をつける必要があること を表しています。

してはいけないことを表し ています。

しなければならないことを 表しています。

⚠ 警告

「⚠警告」は、回避しないと、死亡または重症を招く可能性がある潜在的な危険状態を示します。

■電源について

電源コードを傷つけない。引っ張らない。無理に曲げない。本製品や重いものの下敷きにしない。加熱しない。加工しない。また、熱器具に近づけない。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。

電源は、AC100V(50/60Hz) のコンセントを使用する。指定以外の電源を使用すると、火災や感電の原因となります。

雷が鳴り始めたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて電源を切る。火災や感電の原因となります。

発熱したり、煙が出たり、変なにおいがするなどの異常が起きたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き電源を切る。異常な状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

機器を落としたり、キャビネットを破損したときは、電源プラグをコンセントから抜き電源を切る。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

電源プラグの刃や刃の付近に、ほこりや金属物が付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除く。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

■水ぬれについて

内部に水や異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切る。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。感電の原因となります。

本製品に水がかかったときは、電源プラグをコンセントから抜いて電源を切る。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

■異物混入、分解、改造について

クリップやピンなどの異物を機械の中に入れない。火災や感電の原因となります。

本製品を分解、改造しない。内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

■設置について

航空機、原子力設備、生命維持にかかわる医療機器などの高度な信頼性を必要とする設備への使用はできません。

ほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気の当たる場所で使用しない。腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する環境で使用しない。火災の原因となります。

本製品に水がかかるような場所に設置しない。ぬらしたりしない。火災や感電の原因となります。本製品の近くに花びんなど、水の入った容器を置かないでください。風呂やシャワー室では使用しないでください。エアコン等、水を排出する機器にも注意してください。

屋外では使用しない。やむを得ず屋外で使用する場合は、風雨の影響を受けない場所に置く。発熱、発火、感電の原因となります。

⚠ 注意

「⚠注意」は、回避しないと、軽傷または中程度の傷害を招く可能性がある潜在的な危険状態を示します。

■電源について

電源コードは、必ず付属のものを使用する。
付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから容易に抜き差しできる状態で使用する。

電源プラグは、コンセントに直接差し込む。
タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。

火災や感電を防ぐために、次のことを守る。
・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
・お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
・電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買い上げの販売店または弊社連絡先までご連絡ください。

移動するときは、電源プラグをコンセントから抜く。
コードが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。

■設置について

直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温になる場所で使用しない。
発熱や発火の原因となることがあります。

ぐらつく台の上や、不安定な場所に置かない。強い衝撃や振動を与えない。
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

うつ伏せ、あお向け、逆さまにして使用しない。
熱がこもり、発熱や発火・故障の原因となることがあります。

風通しの悪いところに置いたり、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけたりしない。
通風を妨げると内部に熱がこもり、故障や発熱、発火の原因となることがあります。

■使用上の注意について

上にものを置いたり、上に乗ったりしない。
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。

ものを引っ掛けたりしない。
倒れたり、落下したりしてけがの原因となることがあります。

表示ユニットを強く押したり、衝撃を与えたりしない。
表示ユニットに力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。

硬いものでこすったり、たたいたりしない。
破損してけがの原因となることがあります。

■お手入れについて

付着したほこりやゴミはこまめに取り除く。
ほこりがたまると、発熱や発火・故障の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために

注意

「注意」は、回避しないと、物的損害を引き起こす可能性がある潜在的な危険状態を示します。

■電源について

電源コードの抜き差し（切 / 入）は必ず 5 秒以上の間隔をあける。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

■使用上の注意について

同じ画像は表示させない。焼き付け現象が起こる場合があります。定期的に表示内容を変えてください。

電波障害に関するご注意

この装置は、クラスＡ情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

本書に従って正しい取り扱いをしてください。
※ 本製品をラジオ、テレビジョン受信機などから十分に離してください。
※ 本製品とラジオ、テレビジョン受信機などを別のコンセントに接続してください。

設置環境

●電磁波妨害に注意してください
・本製品の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより機器相互間での干渉が起こり、表示が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。

●周囲温度は 0℃～ 40℃の範囲内でご使用ください
低温になる部屋（場所）でご使用の場合
・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や故障の原因となります。

●屋外では使用しないでください
・やむを得ず屋外で使用する場合は、風雨の影響を受けない場所に置いてください。

●直射日光・熱気は避けてください
・異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。
・キャビネットや部品に悪い影響を与えますので直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。
・急激な温度差がある部屋（場所）では使用しないでください。
・急激な温度差がある部屋（場所）で使用すると、表示品位が低下することがあります。

●結露（つゆつき）について
・本製品を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房などで室温が急に上がったときなど、本製品の表面や内部に結露が起こる場合があります。結露が起きた場合は、結露がなくなるまで電源を入れないでください。故障の原因となります。（結露を防ぐためには、徐々に室温を上げてください。）

●使用が制限されている場所
・航空機の中など、使用が制限または禁止されている場所では使用しないでください。事故の原因となるおそれがあります。

廃棄について

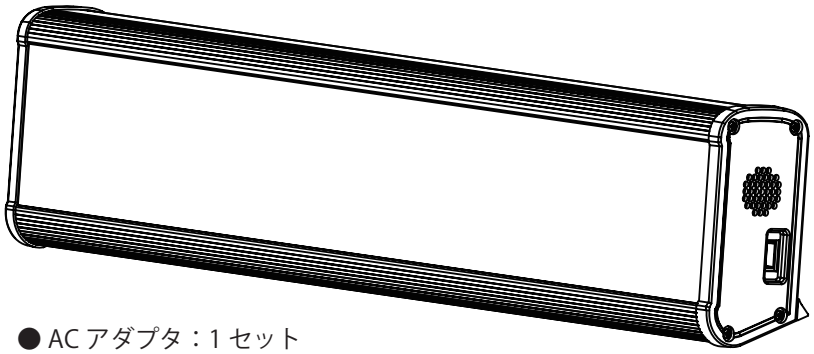
本製品を廃棄する際は、国の定めた廃棄ルールに従って廃棄してください。

付属品の確認、各部の名称

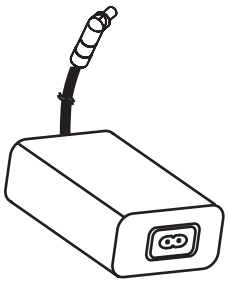
付属品

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

●表示ユニット



● AC アダプタ：1 セット
●取扱説明書（本書）：1 部
● CD-ROM：1 枚
iCR Link Editor：アプリケーションソフト（Excel ファイル）

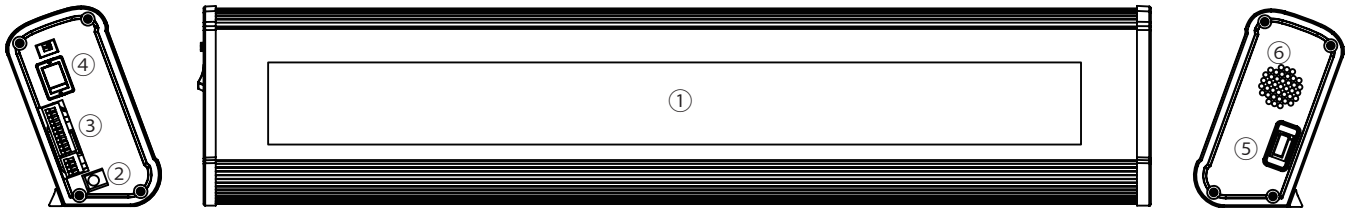


AC アダプタ（付属）

電源コード（付属）

ご注意 お買い上げいただいた製品の箱と緩衝材は保管していただくことを推奨いたします。

各部の名称



①表示部
②電源接続端子
③汎用入出力端子
④電源スイッチ
⑤ USB 端子
⑥スピーカー

製品概要

●「i-Catch Roll Linker」本製品　製品概要

・LED バックライト搭載の蛍光表示機を使用した、メッセージイルミネーション電光表示機です。
・電源は AC100V 入力の電源アダプタを使用します。本製品自体は DC24V 駆動です。
・汎用入力端子に接続された外部制御機器（PLC 等）により専用ツールで予め登録した文字や画像の切替表示を行います。
・接点出力端子よりの出力を入力端子の状態に合わせ ON/OFF が可能で、他外部機器の制御に使用できます。
・アラーム音またはチャイム音を表示と共に再生することもできます。

基本操作の流れ

表示ユニットを設置

表示ユニットの設置、電源、制御装置と入力端子部の接続を行います。
表示ユニット設置については、9 ページの「表示ユニットの設置、準備」を参照ください。

専用編集・登録 Excel ファイル「iCR Link Editor」にて表示ユニットデータの編集

付属の専用編集・登録 Excel ファイルにて表示ユニットデータの編集を行います。入力端子の状態に合わせ、それぞれの表示内容、音声の選択、出力端子の ON/OFF 等の編集を行います。
編集方法については、11 ページの「表示ユニットデータの作成、編集」を参照ください。

付属の専用編集･登録 Excel ファイル「iCR Link Editor」をお手元のパソコンのいずれかの場所にコピーし､表示ユニットデータを編集します。

表示ユニットへの表示ユニットデータの書出し（登録）

付属の専用編集・登録 Excel ファイルにて表示ユニットデータの編集後、USB メモリに登録用データを書出し、その USB メモリを本体 USB 端子に挿入することにより表示ユニットデータの登録を行います。
14 ページの「表示ユニットデータの書出し、本機への登録」を参照ください。

運用開始

外部制御機器等（PLC 等）と接続された汎用入力端子の状態により、切り替え表示を行います。

表示ユニットの設置、準備

警告

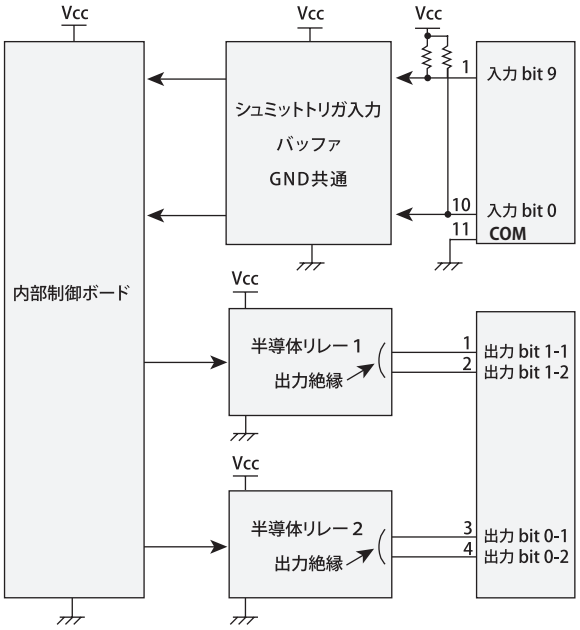
・電源は、AC100V(50/60Hz) のコンセントを使用してください。指定以外の電源を使用すると、火災の原因となる場合があります。

注意

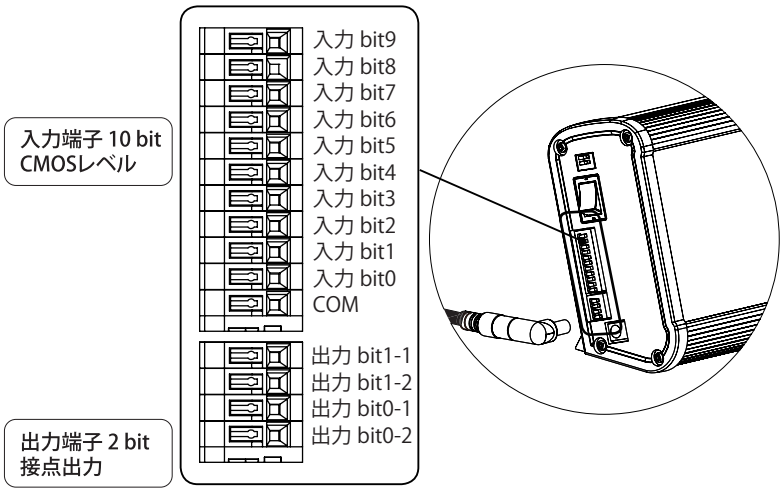
・電源コードは、必ず付属のものを使用してください。付属以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。
・電源コードの抜き差し（切 / 入）は必ず 5 秒以上の間隔をあけてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。
・設置、移動の際は、本体底面部を持ってください。落下したりしてけがの原因となることがあります。
・表示部を強く押したり、衝撃を与えたりしないでください。表示部に力が加わると、破損や故障、けがの原因となることがあります。

1．外部制御装置等と、汎用入出力端子の接続

汎用入出力端子仕様：



汎用入出力端子配置

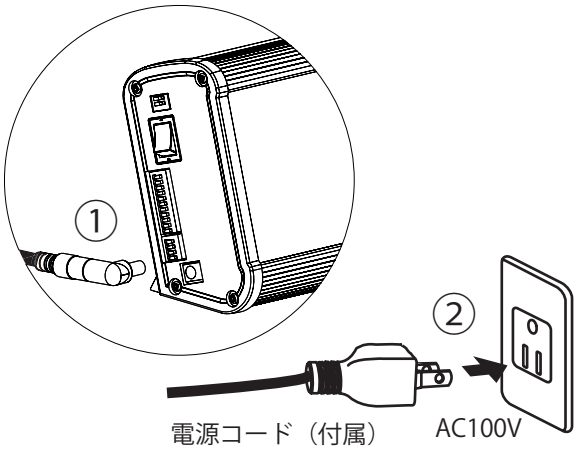


①外部制御機器（PLC 等）と汎用入力端子を接続します。
②必要に応じて、出力端子を外部機器を接続します。

ご注意
・汎用入出力端子の電気的仕様については 17 ページの「主な仕様」を確認ください。
・使用可能電線範囲：AWG28~AWG22
・電線は 1 つの挿入口に対し、1 本としてください。
・電線の接続・解除は、ボタンを下限まで押しながら行ってください。また、電線は最後まで完全に挿入してください。

2．電源接続

① AC アダプタ（付属）の電源コードを電源接続端子に差し込みます。
②電源コード（付属）のプラグをコンセントに差し込み、スイッチを入れます。電源が入ると、ファームウェアのバージョンが表示されます。



ご注意
・本製品は水平面に対し垂直に設置してください。
・本製品は周囲温度 0℃～ 40℃の範囲内でご使用ください。
・熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保してください。
・発熱する機器の上に本製品を置かないでください。

iCR Link Editor のインストール

●アプリケーションソフト「iCR Link Editor」概要

本製品の表示に必要な、表示編集・設定を使い慣れた Excel アプリケーションソフトにて行います。
汎用入力端子の状態に合わせた、テキスト編集、チャイム音設定、出力端子設定、背景色設定が最大 1024 通りできます。

ご注意 本エディターを利用して著作権の対象となっている著作物を複製、編集することは、著作権法上、個人的にその複製物や編集物を使用する場合に限られます。このような利用方法はお控えください。
また、写真の画像データ、映像などを利用する場合は、上記著作権侵害となります。

●アプリケーションソフト「iCR Link Editor」動作条件

OS	CPU	主記憶メモリ	Microsoft Excel	ハードディスク空き容量	ディスプレイ
Windows 7 日本語版	OS のシステム条件に準じる。		Excel 2010 以上	100MB 以上	1024x768 以上
Windows 8 日本語版	OS のシステム条件に準じる。				

●アプリケーションソフト「iCR Link Editor」のインストール

ご使用のパソコンの使用環境などにより、説明内容、画面と実際の内容、画面が一致しないことがあります。あらかじめご了承ください。

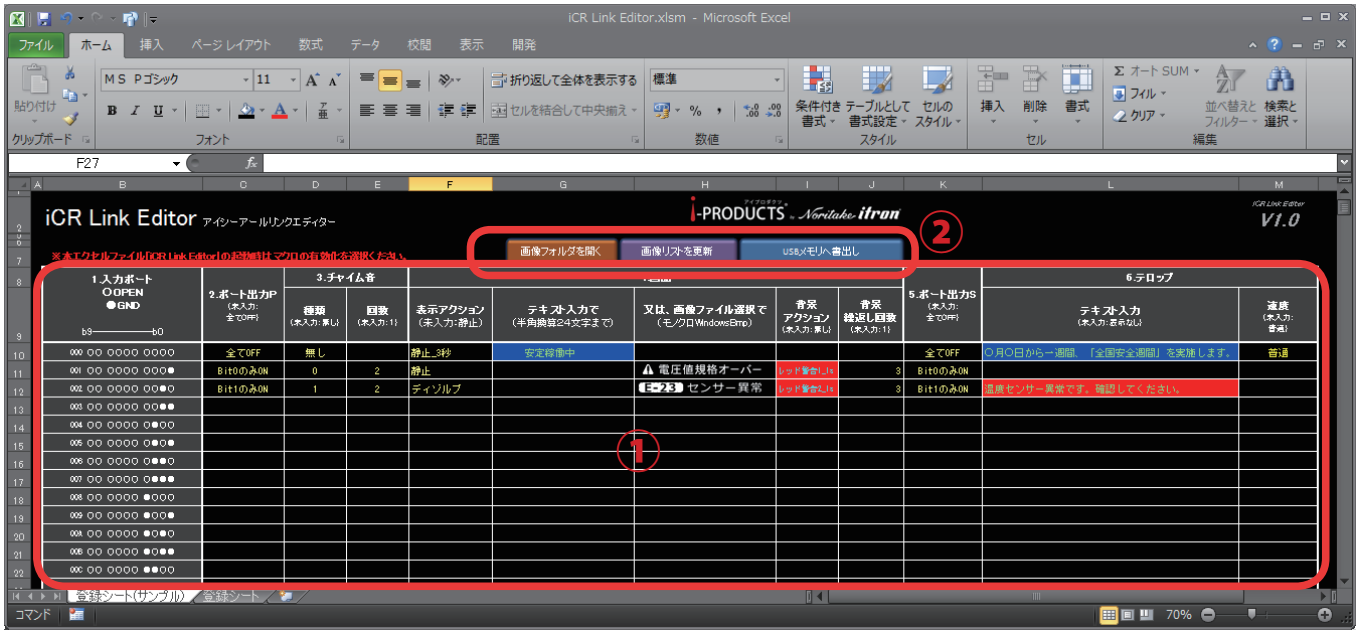
①付属の専用編集・登録 Excel ファイル「iCR Link Editor」及び「bmpfiles」が入った iCR Link Editor フォルダーをお手元のパソコンのデスクトップまたは任意の場所にコピーします。

②フォルダー内の「iCR Link Editor」をダブルクリックし、開きます。

ご注意 本エクセルファイルはマクロの有効化が必要です。

●アプリケーションソフト「iCR Link Editor」画面説明

「iCR Link Editor」をダブルクリックし、開きますと下図のような画面が表示されます。



①：編集

1．入力ポート
外部制御機器（PLC 等）からの入力状態に合わせ、それぞれの内容を編集します。

2．ポート出力 P
２つの出力端子を制御します。

3．チャイム音
標準で搭載されているチャイム音（0）またはアラーム音（1）を鳴らします。

4．画面
テキスト表示入力または画像表示を行います。

5．ポート出力 S
２つの出力端子を制御します。

6．テロップ
「４．画面」にて設定した内容の表示後、スクロール表示にてテロップ表示を行います。

②：各種登録

画像フォルダーを開く
画像表示を行う画像ファイルを登録する際に使用します。

画像リストを更新
新たに登録した画像ファイルを使用できるように更新します。

USB メモリへ書出し
編集後、本体に登録する登録用データを USB メモリに書出します。

表示ユニットデータの作成、編集

各入力端子に応じた表示内容、音声出力設定、出力端子設定等を行います。

1．入力ポート

汎用入力端子と外部制御機器との状態に合わせ、「2．ポート出力P」以降の編集を行います。

2．ポート出力 P

「5. ポート出力 S」との組合せで汎用出力端子の制御を行います。

内容	設定値	仕様
出力端子設定	全て OFF（初期値）	OFF または ON を選択し、汎用出力端子の制御を行います。
	Bit0 のみ ON	
	Bit1 のみ ON	
	全て ON	

各出力端子に接続する外部機器の仕様に基づき、「5. ポート出力 S」との組合せで制御します。

3．チャイム音

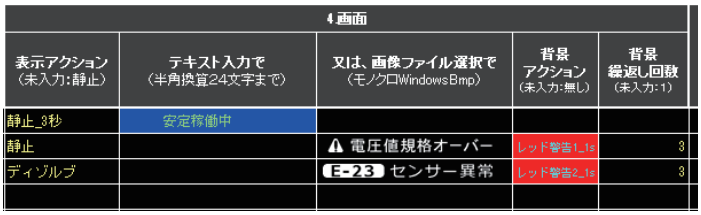
標準で搭載されているチャイム音（0）またはアラーム音（1) を設定、繰返し回数を設定します。

内容	設定値	仕様
種類	無し（初期値）、0~15	種類を選択します。本製品には標準チャイム音が「0」及び標準アラーム音が「1」に登録されております。
回数	継続、1（初期値）~9	登録したテキストまたは画像表示、テロップ繰返し表示毎に鳴らす回数を設定します。*1

*1、音声のみが単独で連続再生するものではありません。

4．画面

汎用入力端子の状態に合わせ、表示内容を編集します。



内容	設定値	仕様
表示アクション	静止（初期値）	静止表示します。*2
	ディゾルブ	ディゾルブ（ランダム）表示します。*2
	ブリンク	ブリンク（点滅）表示します。*2
	ワイプ	ワイプ（カーテン）表示します。*2
テキスト入力	任意テキスト入力及び背景色設定	任意でテキスト入力を行います。 ・表示は左寄せで最大 12 文字入力できます。 ・セルの色を変えることにより、表示画面の背景色（静止）となります。
画像ファイル入力	予め登録済みの画像ファイル選択	テキスト入力の代わりに画像表示を行います。 ・予め登録した BMP ファイルを選択します。 ・セルの色を変えることにより、表示画面の背景色（静止）となります。 ・テキストと同時に表示することはできません。
背景アクション	各背景アクション選択 初期値：無し	点滅、グラーデーション表示等、動きのある背景アクション設定を行います。各アクション名後の数値（1s 等）はアクション表示時間を示します。
背景繰返し回数	各背景アクション繰返し回数設定　初期値：1	背景アクションの繰返し回数を設定します。*3

*2、1s、3s 等の数字はアクション後の静止表示の保持時間を示します。、また表示アクションで設定された表示時間経過後に、背景アクション表示、テロップ表示に移行します。

*3、背景繰返し回数で設定された繰返し回数表示後にテロップ表示に移行します。

ご注意 画像ファイル入力可能数、及び背景アクション設定可能数には制限があります。制限をオーバーした場合は、警告表示でお知らせします。

5．ポート出力 S

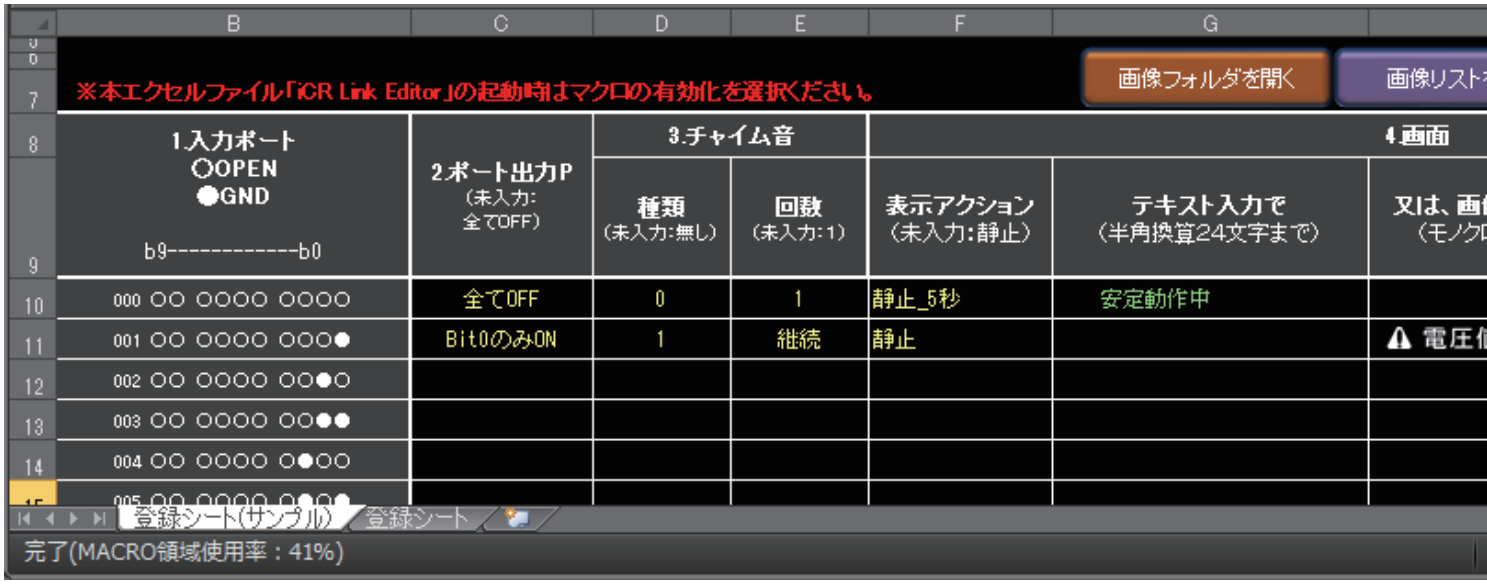
「2. ポート出力 P」との組合せで汎用出力端子の制御を行います。

内容	設定値	仕様
出力端子設定	全て OFF（初期値）	OFF または ON を選択し、汎用出力端子の制御を行います。
	Bit0 のみ ON	
	Bit1 のみ ON	
	全て ON	

5.ポート出力S（未入力：全てOFF）	6.テロップ	
	テキスト入力（未入力:表示なし）	速度（未入力：普通）
全てOFF	○月○日から一週間、「全国安全週間」を実施します。	普通
Bit0のみON		
Bit1のみON	温度センサー異常です。確認してください。	

各出力端子に接続する外部機器の仕様に基づき、「2. ポート出力 P」との組合せで制御します。

編集・設定例



上図のように設定した場合の動作は下記の通りになります。

汎用入力端子	内容
000	安定動作中 → チャイム音 1回 → ○月○日から１週間、「全 → 出力端子すべて OFF →静止 5 秒間表示 その後、青色背景 + スクロール表示 繰返し ・チャイム音は最初のターンのみ鳴り、それ以降の繰り返し表示時は鳴りません。 ・上記条件で、背景アクションを設定した場合、背景色無しで 5 秒静止表示後、背景アクション開始となります。

6．テロップ

オプションとして、テロップ表示を追加できます。

内容	設定値	仕様
テキスト入力	任意テキスト入力及び背景色設定	任意でテキスト入力を行います。 ・セルの色を変えることにより、表示画面の背景色（静止）となります。 ・左へスクロールアウトさせる場合は、文字列の後に、12 文字分のスペースを入れます。
速度	速い	テロップ表示速度を設定します。
	普通（初期値）	
	遅い	

設定された表示時間、背景アクション繰返し回数にて画面表示（テキストまたは画像表示）が終了後に、テロップ表示が開始されます。その後、汎用入力端子の状態に変化が無ければ、画面表示に戻り繰返し表示となります。

汎用入力端子	内容
001	 →出力 Bit0 を ON →「レッド警告 1_1s」にて背景アクション表示（3 回、約 3 秒）→出力 Bit0 を ON 保持 繰返し ・アラーム音は繰返し表示毎に継続して鳴ります。 ・上記条件で、静止 _5 秒等を設定した場合、背景アクション表示開始が 5 秒後開始となります。

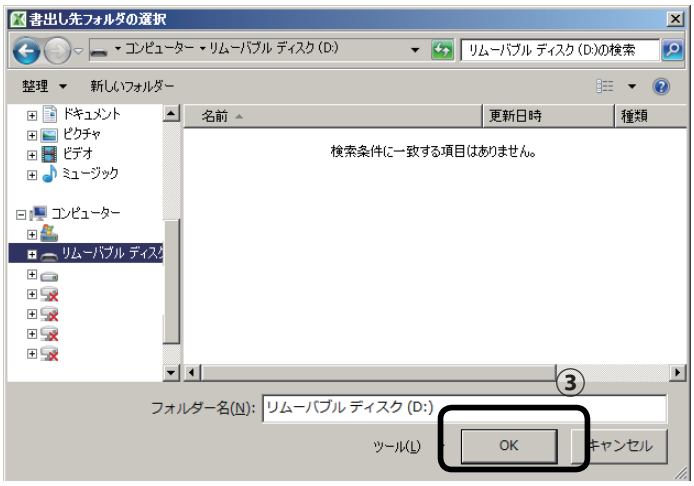
表示ユニットデータの書出し、本機への登録

表示ユニットデータの編集後、USB メモリに登録用データを書出し、その USB メモリを本体 USB 端子に挿入することにより表示ユニットデータの登録を行います。

① USB メモリーをパソコンの USB 端子へ挿入します。

②「書出し」→「USB メモリーへの書出し」を選択します。

③ USB メモリーを選択し、OK をクリックします。



④ USB メモリーへの書出しが開始されます。「成功」が表示されたら、OK をクリックし USB メモリーを取り外します。

⑤表示ユニット電源投入後、書出したデータの入った USB メモリーを本機 USB メモリー端子に挿入しますと、自動的に表示ユニットデータの登録が開始されます。

開始されると一瞬背景色が赤くなり、その後すぐに消灯します。

完了しますと「OK」と表示されます。

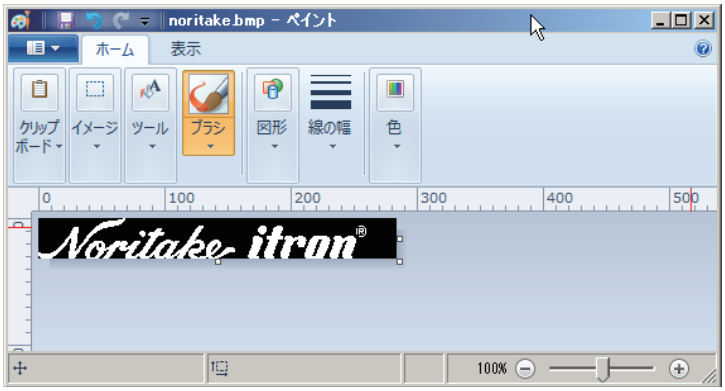
⑥登録が完了すると、自動的に表示スタートとなります。表示スタート後は USB メモリーを抜いてもかまいません。

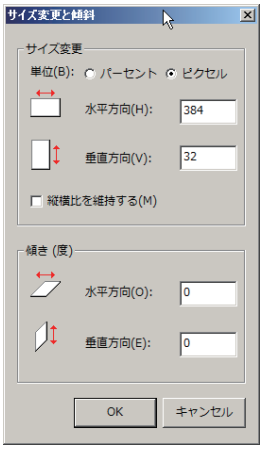
ご注意 本機へ登録中は絶対に USB メモリを抜かないでください。登録する表示ユニットデータ次第では、登録時間が長くなる場合もあります。

画像ファイルの作成例及び、登録方法

画像ファイル（BMP データ）の作成方法例

画像ファイルの作成は描画ツールを利用して作成します。
ここでは一般的な「ペイント」ツールを利用した場合で説明します。



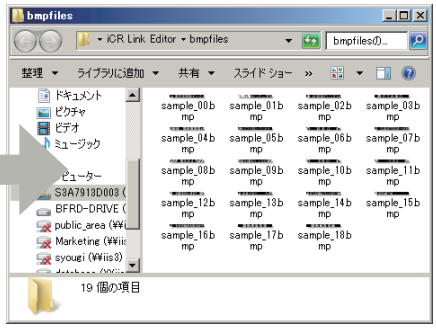


①画像ファイルは縦 32 ピクセル、横は 384 ピクセルで設定。
②色は白黒
③単位はピクセル
④光る部分は白、光らない部分は黒で作成ください。（黒色で光る部分を作成し、最後に「色の反転」で反転）
⑤画像データ作成後、上記の通り、画像ファイルのインポートを行います。

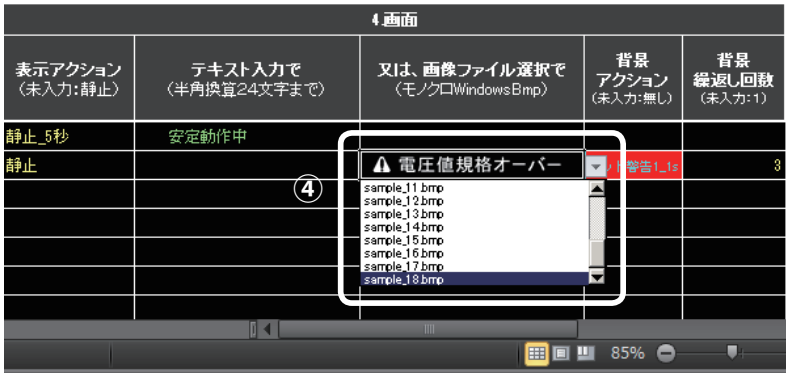
ご注意 表示ユニットのピクセル形状の縦横比の違いにより、作成したイメージは縦長に表示されます。同等のイメージで表示したい場合は縦横比（約 1.3：1）で作成ください。

画像ファイル（BMP データ）の登録

表示に使用する画像ファイルを登録します。



①「画像フォルダーを開く」をクリックします。
②画像フォルダー「bmpfiles」が自動的に開きます。登録したい画像ファイルをコピーします。
③最後に、「画像リストを更新」をクリックします。



④新たに追加した画像がメニューに表示されることを確認します。

お手入れのしかた

お手入れは、必ずコンセントから電源プラグを抜いて電源を切ってから行ってください。

表示ユニットは、見る角度によって色のムラや明るさのムラが生じる場合がありますが、いずれも本製品の動作に影響を与える故障ではありません。あらかじめご了承ください。

●キャビネットの部分
・汚れは柔らかい布で軽くふきとってください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れをふきとり、乾いた布で仕上げてください。
・以下の事項に注意してください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- ベンジン、シンナーなどは使用しない
- 殺虫剤など揮発性のものをかけない
- ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしない
●表示ユニットの部分
・表示ユニットの表面は、柔らかい布（レンズクリーナーやガーゼなど）で軽くからぶきしてください。硬い布でふいたり、強くこすったりすると、表面に傷がつくなどの原因となります。
・表示ユニットにほこりがついた場合は、市販の静電気除去ブラシ（除じん用ブラシ）をお使いください。
・表示ユニットの保護のため、ほこりのついた布、しめった布や化学ぞうきんでふきとらないでください。

お問い合わせ先

修理・使い方などのご相談・ご依頼、及び万が一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記までお問い合わせください。

●設定、取扱説明書に関するお問い合わせ先
☎0596-39-1119
（受付時間：平日 10:00 ～ 17:00）
E メール：　ipd@noritake-itron.jp

ご連絡の前に、以下の内容をご用意ください。
・品名：i-Catch Roll Linker
・形名：IPD-011UBSL
・シリアルナンバー
・お買いあげ日（年月日）
・故障の状況（できるだけ具体的に）
・ご住所
・お名前
・電話番号
・E メールアドレス

●故障、製品に関するお問い合わせ先
販売元：株式会社ノリタケカンパニーリミテド
製造元・営業代行：ノリタケ伊勢電子株式会社

●営業部　名古屋
〒 451-8501　名古屋市西区則武新町 3 丁目 1-36
TEL:052-561-9741　FAX:052-561-9780　（受付時間：平日 10:00 ～ 17:00）
●営業部　東京
〒 105-8502　東京都港区虎ノ門一丁目 13 番 8 号
TEL:03-6205-4424　FAX:03-3501-7313　（受付時間：平日 10:00 ～ 17:00）
● i-Products Gr.
〒 516-1192　三重県伊勢市上野町字和田 700
TEL:0596-39-1119　FAX:0596-39-1220　（受付時間：平日 10:00 ～ 17:00）
●ホームページ：　http://www.i-products.jp/
● E メール：ipd@noritake-itron.jp
※ E メール、FAX は随時受け付けております。

アイ・キャッチロール リンカー

取扱説明書

●初版発行日：2014 年 12 月

DS-1856-0805-00

主な仕様

● 製品仕様

項目	内容
型名	IPD-011UBSL
表示素子	LED バックライト搭載型、384x32 ドットグラフィック VFD
最大解像度（蛍光表示部）	384x32 ピクセル
表示文字数	12 文字 / ユニット
蛍光表示色	ブルーグリーン一色
画素ピッチ（蛍光表示部）	水平 1.2mm x 垂直 1.6mm
最大輝度（蛍光表示部）	700cd/㎡　*1
表示画面サイズ	468.2x50.3 mm
インターフェース	USB、汎用入出力端子
電源入力	AC アダプタ　AC100V　50/60Hz　機器自体は DC24V 入力
使用温度条件	0 ～ 40℃
使用湿度条件	40 ～ 80%（結露なきこと）*2
消費電力	約 20W/ ユニット
外形寸法	寸法図参照
筐体材質	アルミ、ABS 樹脂
質量	約 2.3kg/ ユニット

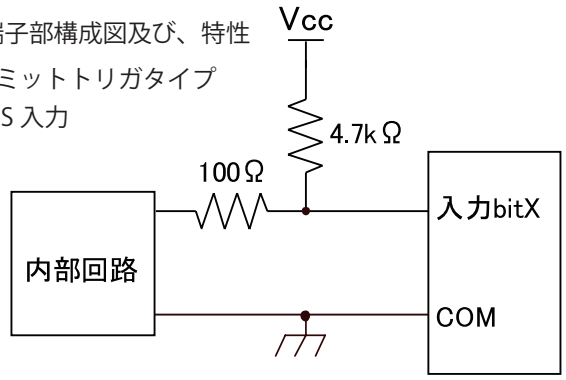
*1：輝度は経年により劣化します。一定の輝度を維持するものではありません。

*2：静電気に十分ご注意の上、ご使用ください。

● 汎用入出力端子部仕様

・入力端子部構成図及び、特性

シュミットトリガタイプ
CMOS 入力

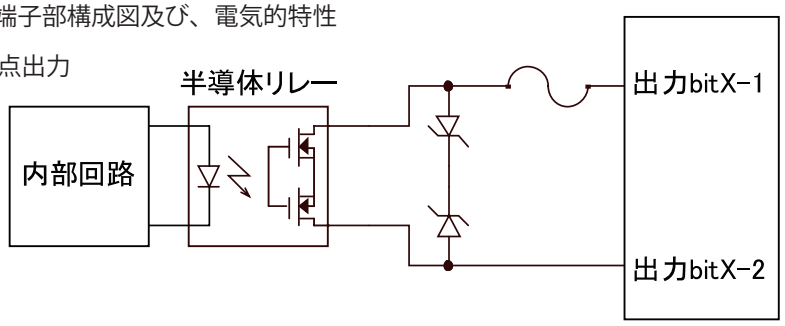


測定条件：Ta=25℃ ,VCC=5.0V(内部回路)

項目	記号	内容
入力電流	IIH	最大 1.0 μ ADC
	IIL	最大 -1.2mADC
入力電圧	VIH	最小 4.0VDC、最大 5.0VDC
	VIL	最小 0VDC、最大 1.0VDC

・出力端子部構成図及び、電気的特性

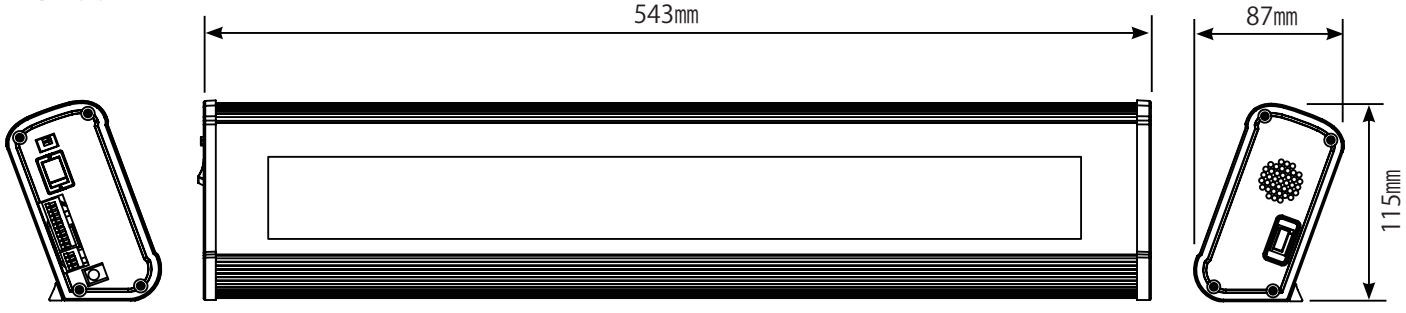
接点出力



測定条件：Ta=25℃ ,VCC=5.0V(内部回路)

項目	記号	内容	条件
負荷電圧	VDD	最大 26.4V	ピーク AC/DC, 1 端子当たり
連続負荷電流	IO	最大 100mA	ピーク AC/DC, 1 端子当たり
オン抵抗	RON	標準 0.8 Ω、最大 2.2 オーム	連続負荷電流 =100mA 時
入出力間耐電圧	VI-O	最大 500VAC	入力 GND- 出力端子間

●寸法図



単位：mm

保証書

商品名 型番 製造番号		
お客様	ふりがな お名前	お電話番号
取扱販売店		お買い上げ日
保証期間	**お買い上げ日から　１年間**	

●この保証書は、再発行致しておりません。大切に保管してください。
●この保証書は、本保証規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って、本保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証規定

1. お客様の正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合、無償修理致します。その際、商品と本保証書をご持参、ご呈示の上、取扱販売店にご依頼下さい。
2. 保証期間内でも、次の場合は有償修理となります。
   イ) 火災、異常電圧、定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震、雷、風水害、その他天災地変など、外部に原因がある故障、破損
   ロ) お客様による入手後の輸送、落下、その他の衝撃による故障
   ハ) お客様の故意若しくは過失、誤用、その他異常な条件下での使用において生じる故障
   ニ) 改造、不当な修理、その他の取り扱いが適切で無かったことによる故障
   ホ) 本書のご提示が無い場合
   ヘ) 本書に、工場出荷日、お客様様名、取扱販売店名の記入のない場合、あるいは、字句を書き換えられた場合
3. 保障期間内の当社瑕疵による故障であっても取り外し及び、再設置に係る費用については保証外となります。
4. 修理後の商品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日または修理後９０日間の満了日のいずれか遅く到来する日までとします。
5. 保証期間満了後の故障につきましては、弊社判断により有償修理をさせて頂きます。
6. 法律上の請求の原因の種類を問わず、いかなる場合においても、弊社は、この商品の使用または使用不能から生じる本保証規定に規定されていない他のいかなる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失または、その他の金額的損害を含むがこれらに限定されない）に関して、一切責任を負わないものとします。いかなる場合においても、本保証規定に基づく弊社の責任は、本商品についてお客様が実際にお支払いになった金額を超えないものとします。